

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		海事産業の市場環境整備・活性化及び人材の確保等を図る			評価方式	総合(実績)事業	番号	9-36
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算(千円)	9,841,152	9,478,112	9,206,589	9,040,273	8,856,134		
	補正予算(千円)	△37,447	814,491	0	129,268			
	繰越し等(千円)	△3,023	△296,122	308,145				
	計(千円)	9,800,682	9,996,481	9,514,734				
執行額(千円)		9,766,930	9,673,319	9,292,050				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>・海上輸送の人的基盤である(ヒューマンインフラ)である船員(海技者)を今後とも安定的に確保するため、高齢船員の退職規模に見合う採用数の水準を確保する。</li> <li>・各国による造船業支援措置のうち造船市場の公正な競争条件を阻害する恐れのある助成措置の割合を1/2にする。</li> </ul>						
政策評価結果を受けて改善すべき点		<ul style="list-style-type: none"> <li>・船員(海技者)の確保・育成等については、新規学卒者等の確保・育成に関する事業が順調に実施されているが、昨今の景気動向の不透明さによる採用抑制の可能性等があることから、引き続き着実な新人船員等の採用を確保する必要がある。</li> <li>・韓中の大幅な建造能力の急拡大、世界経済減速を背景とする新造船需要の急減による国際競争の一層の激化に対応して、国際市場環境の整備を促進する。</li> </ul>						
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・船員確保・育成等総合対策事業による船員確保・育成対策等の各種施策を引き続き推進する。</li> <li>・需給バランスの不均衡による過当競争のおそれを踏まえ、市場歪曲性を有する政府支援等を防止するための取組を実施する。</li> </ul>						

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		海事産業の市場環境整備・活性化及び人材の確保等を図る					番号	9-36		(千円)
予 算 科 目							予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計	
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	A	1	一般会計	国土交通本省	海事産業市場整備等推進費	船員雇用促進対策に必要な経費	189,460	168,722		
	A	2	一般会計	国土交通本省	海事産業市場整備等推進費	海事産業の市場環境整備・活性化等の推進に必要な経費	153,198	153,559		
	A	3	一般会計	地方運輸局	地方運輸行政推進費	海事産業の市場環境整備・活性化等の推進に必要な経費	45,698	47,397		
	小計							388,356	369,678	
対応表において◆となっているもの	B	1	一般会計	国土交通本省	独立行政法人航海訓練所運営費	独立行政法人航海訓練所運営費交付金に必要な経費	5,607,579	5,552,128		
	B	2	一般会計	国土交通本省	独立行政法人航海訓練所船舶建造費	独立行政法人航海訓練所船舶建造に必要な経費	450,000	450,000		
	B	3	一般会計	国土交通本省	独立行政法人海技教育機構運営費	独立行政法人海技教育機構運営費交付金に必要な経費	2,482,013	2,484,328		
	B	4	一般会計	国土交通本省	独立行政法人海技教育機構施設整備費	独立行政法人海技教育機構施設整備に必要な経費	112,325			
	小計							8,651,917	8,486,456	
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	<	>
	D	2					<	>	<	>
	D	3					<	>	<	>
	D	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
合計							9,040,273	8,856,134		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	海事産業の市場環境整備・活性化及び人材の確保等を図る				番号	9-36
事務事業名	整理番号		予算額		政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
該当なし			23年度 当初 予算額	24年度 概算要求額		
合計						

# 施策目標個票

(国土交通省22-39)

施策目標	海事産業の市場環境整備・活性化及び人材の確保等を図る	
施策目標の概要及び達成すべき目標	四面環海の我が国の経済及び国民の日々の生活を支える上で大きな役割を果たしている海事産業における船舶・舶用品生産の市場環境整備・活性化並びに人的基盤である技能者・技術者及び船員(海技者)の確保・育成等を行う。	
施策目標の評価、達成状況及び今後の方向性	施策目標の評価	「おおむね順調である」
	施策目標の達成状況及び今後の方向性	造船業・舶用工業については、平成20年秋以降の世界的な景気の減速や国際競争の激化により、適正な国際市場環境の整備や産業基盤の強化が一層必要な状況となっているものの、造船市場の公正な競争条件を阻害する恐れのある助成措置の割合は低下していない。一方、船員(海技者)の確保・育成等については、新規学卒者等の確保・育成に関する事業が順調に実施されてきており、実績は目標を超えて推移していることから、全体としては「概ね順調である」と評価できる。 従って、今後の方向性としては、OECD造船部会への参画を一層強化し、造船市場の公正な競争条件を阻害する恐れのある助成措置の割合の低下に努めるとともに、引き続き着実な新人船員等の採用を確保を行う。

業績指標	201 海運業(外航及び内航)における船員採用者数の水準	初期値	実績値					評価	目標値
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		22年度
		100	128	158	177	164	集計中	A-2	135.0
	年度ごとの目標値								
	202 造船市場の公正な競争条件を阻害する恐れのある助成措置の割合	初期値	実績値					評価	目標値
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		25年度
1.00		1.00					B-1	0.5	
年度ごとの目標値									

施策の予算額・執行額等【参考】	区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求額	
	予算の状況(百万円)	当初予算(a)	9,841	9,478	9,207	9,040	
		補正予算(b) (23年度は1次補正まで記載)	△ 37	815	0	129	
		前年度繰越等(c) (23年度への繰越は未記載)	0	3	308	0	
		合計(a+b+c)	9,804	10,296	9,515	9,169	
	執行額(百万円)	9,767	9,673				
	翌年度繰越額(百万円)	3	299				
	不用額(百万円)	34	323				

学識経験を有する者の知見の活用	国土交通省政策評価会を開催(平成23年7月7日) 【意見等】
-----------------	-----------------------------------

担当部局名	海事局	作成責任者名	総務課企画室 (室長 藤原威一郎)	政策評価実施時期	平成23年9月
-------	-----	--------	----------------------	----------	---------